

実施日	月 日 ()	科目	解剖学	学年		点数	
学部		番号		名前		正答率	%

(あマ指7) 解剖学

16~38

あ7-16 成熟過程で核を失う細胞はどれか。

1. 神経細胞
2. 卵細胞
3. 赤血球
4. リンパ球



あ7-17 脾臓を容れている体腔はどれか。

1. 頭蓋腔
2. 脊柱管
3. 胸腔
4. 腹腔

あ7-18 頭蓋で乳様突起を有する骨はどれか。

1. 頭頂骨
2. 側頭骨
3. 後頭骨
4. 蝶形骨

あ7-19 胸骨角に連結する肋骨はどれか。

1. 第1肋骨
2. 第2肋骨
3. 第7肋骨
4. 第8肋骨

あ7-20 上腕の内旋に働く筋はどれか。

1. 棘上筋
2. 棘下筋
3. 小円筋
4. 肩甲下筋

あ7-21 橈骨茎状突起に停止する筋はどれか。

1. 回外筋
2. 円回内筋
3. 腕橈骨筋
4. 橈側手根屈筋

あ 7-22 膝蓋靭帯と関係ない筋はどれか。

1. 縫工筋
2. 外側広筋
3. 中間広筋
4. 大腿直筋

あ 7-23 鼻腔に開口していないのはどれか。

1. 上顎洞
2. 耳管
3. 鼻涙管
4. 前頭洞

あ 7-24 胃について正しい記述はどれか。

1. 外表面は腹膜で覆われる。
2. 幽門は食道に続く。
3. 内側の彎曲部を大弯という。
4. 下腸間膜動脈によって栄養される。

あ 7-25 肝臓の葉で最も大きいのはどれか。

1. 右葉
2. 方形葉
3. 左葉
4. 尾状葉

あ 7-26 腎臓について正しい記述はどれか。

1. 腎盂から尿道が始まる。
2. 靭帯に支えられている。
3. 腎柱から尿が放出される。
4. 皮質は血管が豊富である。

あ 7-27 精上皮を有する管はどれか。

1. 精細管
2. 精巣輸出管
3. 精巣上体管
4. 精管

あ 7-28 内分泌腺について正しい記述はどれか。

1. 松果体は前頭葉の下面にある。
2. 下垂体は前頭蓋窩の中にある。
3. 上皮小体は甲状腺の後面にある。
4. 副腎は腹膜に包まれる。

あ 7-29 心臓の弁について正しい組合せはどれか。

1. 右房室弁 —— 僧帽弁
2. 左房室弁 —— 三尖弁
3. 肺動脈弁 —— 二尖弁
4. 大動脈弁 —— 半月弁

あ 7-30 内頸動脈の枝はどれか。

1. 顔面動脈
2. 眼動脈
3. 浅側頭動脈
4. 上甲状腺動脈

あ 7-31 胸管が血管に連結する部位はどれか。

1. 右鎖骨下動脈と右総頸動脈との合流部
2. 左鎖骨下動脈と左総頸動脈との合流部
3. 右鎖骨下静脈と右内頸静脈との合流部
4. 左鎖骨下静脈と左内頸静脈との合流部

あ 7-32 中脳に属するのはどれか。

1. 脳 梁
2. 視 床
3. 上 丘
4. 錐 体

あ 7-33 遠心性伝導路はどれか。

1. 錐体外路
2. 体性感覚路
3. 味覚路
4. 視覚路

あ 7-34 脳神経で副交感神経線維を含むのはどれか。

1. 三叉神経
2. 内耳神経
3. 舌咽神経
4. 舌下神経

あ 7-35 外眼筋で滑車神経に支配されるのはどれか。

1. 外側直筋
2. 上眼瞼挙筋
3. 上直筋
4. 上斜筋

あ 7-36 痛みの受容器はどれか。

1. パチニ小体
2. 自由神経終末
3. マイスナー小体
4. ルフィニ終末 (小体)

あ 7-37 喉頭隆起を形成しているのはどれか。

1. 舌 骨
2. 喉頭蓋軟骨
3. 甲状軟骨
4. 甲状腺

あ 7-38 腹部と下肢との境界線に関与しないのはどれか。

1. 鼠径溝
2. 下前腸骨棘
3. 尾 骨
4. 陰部大腿溝